

世界中 恩師、安積75期生、同窓生数名 発行部数 三百二十部、誤字脱字、敬称略、御容赦 住所変更乞う連絡

七五期

葉書きの同級会

シグマ

9月9日はΣ会35人ご利用有り難うございました。不況の折り、大変感謝申し上げます。前号紹介の溪流釣師の小林伸行に続き、伊藤弘毅⑥酪王牛乳も牛乳プリンを差入れてくれた。ありがとう。▼前号、別に受けを狙ってΣ会開催日に発行したわけでない。柳沼清喜①からタイムシグ良く手紙が届き1枚発行出来そうだと、急ぎ仕上げた。柳沼から葉書代届いたのを紹介す

るの忘れた。▼9月9日Σ会は70才の誕生日を翌日に控えた、村上啓正恩師のワシマンショウだった。一人一人名前を呼んで出席確認(遅刻者少し)乾杯。酒を呑んでの受講を許された。特別講義が始まった。題して『健康への気配り』I 「歯の健康」これは郡司伊勢夫①郡司歯科には大変世話になって居る。現在虫歯は一本も無い。歯茎から血が出る事もない。正しいブラッシングを心掛けているからだ。II 「速足歩き」先生の長距離走は有名だ。何しろ安積高校長の時、校内

ロードレースに出場して一八〇着なのだ。毎年出場している私でさえ昨年千五百人中三八七着。現在は朝4時起きして音楽を聞き5時から速歩で開成山へ。日の出を見る時、生かされて自分を感じると言う。話を聞いて関心する事は歩いた時間で万歩計の歩数がピタリ分かる。靴底が平らに減るこれは正しい歩き方の実践を意味する。III 「薄着」下着は1年中ランニングとステテコ。風邪はひいた事が無い。体中を乾布摩擦する。古川正博⑥広野町教育委員会の話しでは先生

の家に有るたわしは手の握りに応じた窪みが出来ている、との事。遠藤一靖⑥仙台市立病院『これは医者の前でも出来る講義だ』と喰った。(脱線するが彼は父故遠藤一正恩師にそっくりだ)皆、レジメに本気でメモを取った。佐久間惣一⑥ホンダベルノ郡山は『誰が社長になった、偉くなったと言うのでないの載せろ』と言う。俺も前からそう思ってた。だから古希を迎えた恩師の生き様を葉書1枚使って紹介するんだ。次回は朝4時に起きて村上宅に出向き取材をして報告する

無責任編集発行 郡山市熱海町熱海4の39 村田英男

FAX〇二四一九八四一二三二 求む、近況報告